

「富山デザインコンペティション 2025」グランプリ決定について

本日、「富山デザインウエーブ」の中核事業である「富山デザインコンペティション 2025」の最終審査を行ったところ、**次のとおりグランプリを決定しました**のでお知らせいたします。

なお、入賞作品については、最終審査終了後、富山市ガラス工房及び高岡市デザイン・工芸センターにおいて展示予定です。

1 受賞者

グランプリ（副賞 50 万円）

氏名：^{ときおか}時岡 ^{しょうたろう}翔太郎（東京都 30 歳）作品名：stardust（スターダスト）

2 「富山デザインコンペティション 2025」の概要

（1）募集テーマ 「ガラスとメタル」

（2）審査員 川上 元美（デザイナー／川上デザインルーム 代表）
鈴木 啓太（デザイナー／PRODUCT DESIGN CENTER 代表）
安西 葉子（クリエイティブ・ディレクター・デザイナー／DRILL DESIGN 取締役）
岡 雄一郎（富山県総合デザインセンターデザインディレクター）

（3）賞 グランプリ 1 点（副賞 50 万円）
入 賞 10 点（副賞 10 万円）

※1 次審査を通過した入賞 10 点の中から、最終審査でグランプリ 1 点を選出

（4）日 程 募集期間： 6 月 23 日（月）～ 8 月 22 日（金）
1 次審査： 9 月 8 日（月）
最終審査：11 月 28 日（金）14:00～17:35
授 賞 式： " 17:35～17:45

（5）展 示 「富山デザインウエーブ 2025 デザイン展」において入賞作品を展示
富山会場：12 月 12 日～21 日 富山市ガラス工房ギャラリー
高岡会場： 1 月 9 日～18 日 高岡市デザイン・工芸センター展示室

主 催：デザインウエーブ開催委員会
事務局：富山県総合デザインセンター 平野、山田
電 話：0766-62-0510

金属粉がやわらかく踊るウォータードームの提案。鋳物の製造工程で生じる金属粉を再資源化。工場で生まれた切り粉が、光を拾ってきらめく星になる。丸く穏やかな佇まいは彫刻の気配を帯び、空間に静かな重心をつくる。素材がめぐり、技が息づく、富山のものづくりを映すプロダクト。



■プロフィール

1995年生まれ。2018年金沢美術工芸大学卒業。同年HONDA入社。2022年よりJIN KURAMOTO STUDIOに参画。その傍ら、有村大治郎・コエダ小林とともに21B STUDIOを主宰。道具を通して、この世界の奥行きや豊かさが浮かび上がるようなデザインを追求している。



最終審査用 試作模型



プレゼンテーションの様子



授賞式の様子

Eternal Rock / 池田 駿介

Eternal Rockは、ロックグラス特有の重厚な存在感と、手にしたときの高級感をそのままに、氷を思わせるガラスの球体をあしらったグラスです。見た目はロック、実際はストレート。氷を使わないため、香りや味わいが薄まることなく、お酒本来の風味を最後の一滴まで愉しむことができます。一見すると大ぶりのフォルムながら、注がれる量は控えめで、節度ある贅沢を演出する、新しいスタイルのグラスです。



■プロフィール

大阪府生まれ、兵庫県出身。秋田公立美術工芸短期大学（現・秋田公立美術大学）専攻科修了後、武蔵野美術大学を卒業。株式会社TENGAのプロダクトデザイナーを経て、Shunsuke Ikeda Studio を設立。総務省が創設した制度「地域プロジェクトマネージャー」としても、福岡県にて活動している。

しずくの詰め合わせ / 大木 陽平

ガラスも金属も溶けて液体になった状態から加工が始まります。そうした両方の素材の特性をあらわす、机の上にこぼれた水滴のような、箸置きセットです。富山を代表する2つの素材をセットにした、お土産にもなる製品です。

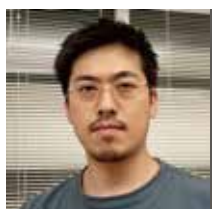


■プロフィール

1984年東京生まれ。阿佐ヶ谷美術専門学校卒業。side inc. 主宰。平面から立体までカテゴリーを問わずデザインを手がけている。受賞歴にはデザインプラス賞、レッドドットデザインアワード、h concept DESIGN COMPETITION 2022、東京ビジネスデザインアワードなどがある。

MUSHI HACHI / 島田 竜樹

鳴虫を愛でる風流な文化は遠くなりました。MUSHI HACHIは美しい吹き硝子の瓶。プラスチック製の虫籠が主流の今、暮らしへの調和に重きを置いた佇まいを目指しました。完全に閉じ込めるのではなく、蓋を被せるだけの体験にすることで、虫と人の間に素朴で健全な心理的關係をデザイン。緩やかにカーブを描く瓶の縁が、鳴き声と空気を通します。容器が変われば、日本古来の風流な文化が蘇り、暮らしにささやかな豊かさがもたらされるのではないのでしょうか。



■プロフィール

富山県に3年間居住経験あり。普段の仕事としては、窓やドア、ハンドルなどのデザインを通して街並みと暮らしを美しくする仕事をしている。デザイナーとしてBVCにも参加。また、俳人としても活動しており、第43回とやま文学賞の俳句部門にて最終候補に選ばれる。

香りだけを届けるインセンスホルダー／西 悠也

私はポーラスメタルを用いたインセンスホルダーをデザインしました。お香に伴うヤニの負担を、微細な空隙で煙を吸収・拡散する機能性によって和らげています。単なる装飾ではなく、香りを純粋に届けるための試みです。軽やかな金属の質感は光を透かし、素材そのものが空間に新鮮な気配を生み出す。ガラスの灰受けと組み合わせることで、浮遊感のある佇まいを表現しました。



■プロフィール

石川県生まれ。金沢美術工芸大学卒業。現在はインハウスデザイナーとしてプロダクトデザインに携わりながら、個人でのデザイン活動に取り組んでいる。

Voronoi Planter／堀江 勇人

金属ボロノイ構造が根や蔓が絡む構造体となり、成長の様子を観察することができる透明ガラスプランター。水耕栽培での育成を想定しており、植物が成長していくとともにプランターとの一体感が生まれる。



■プロフィール

1992年生まれ、武蔵野美術大学卒業。ヒューマンコード・ジャパン株式会社代表。文房具、オフィス家具、医療機器、セキュリティ機器などの製品デザインに携わる。グッドデザイン賞ベスト100をはじめ、h concept、TOYAMA、miratapなどにおいて受賞。

RHYTHM／松本 和也

3000メートル級の山々が連なる立山連峰。富山湾を回遊する、銀色に輝くブリの群れ。そして、高岡鋳物の発祥地・金屋町に軒を連ねる千本格子の家並み。富山には、こうした「連なりの美しさ」が生み出す独特のリズムがあります。そのリズムを、コーヒードリッパーのデザインへと落とし込みました。本体は360°等間隔に配置されたアルミ板で構成され、蒸らしの際には空気が抜けるスリットとして機能します。



■プロフィール

石川県出身。1997年金沢美術工芸大学 工業デザイン専攻を卒業後、(株)NECデザインに入社し、携帯電話やBtoB向け商品のデザインを担当。2020年東洋大学福祉社会デザイン学部人間環境デザイン学科に移り、プロダクトデザインや情報デザインの教育を行う。現在、同学科准教授を務める。

Time to feel / 馬淵 晃

Time to feelは30秒程の時間を視覚で楽しみ音で知らせてくれる砂時計の様なオーナメントです。小さな球を、盤の端に置くと、螺旋状の溝に沿って、円を描きながら中心に向い転がっていき、中央の孔に吸い込まれた球は、お椀状になっている台座に当り心地よい音を鳴らしてくれます。30秒という時間を感じたい、30秒で何かをしたい、球が転がる姿を見たい、気持ちを切り替えたいなどTime to feelと共に時間を考え、感じてみてください。



■プロフィール

設計事務所にて、住宅、商業施設、都市計画など多岐にわたり設計・監理に従事した後、AKIRA MABUCHI DESIGNとして独立。建築、インテリア、空間デザインにとどまらず、プロダクトの企画やデザイン、ブランディングなど、素材/空間/人/地域のもつ魅力、背景を引き出し、その可能性を伝えるために様々な視点をもって活動している。

青銅手鏡 / 三品 拳大

青銅器の製作で培われた技術を活かした、現代の暮らしに寄り添う手鏡です。手に取るたびに感じられる上質な質感は、長い歴史を経て磨かれてきた職人技の証。その伝統を大切にしながら、ミニマルなフォルムに仕上げることで、日常にさりげなく取り入れられるデザインとしました。古来の美意識を、今を生きる私たちの生活に映す小さな道具です。



■プロフィール

1991年滋賀県大津市生まれ。2017年に金沢美術工芸大学大学院修了後、インハウスデザイナーとして公共製品や家電製品のプロダクト、インターフェース、サービスデザインに従事。

OBORODUKI / 山本 アア

OBORODUKIは真鍮製のインセンスホルダーです。弧を描く全体の形状はインセンスを挟み込むための弾性を生み出し、上部は取っ手となります。インセンスを挟むクリップ部分は全体の姿勢を維持するための重しの役割を果たします。すべての部位が機能的に補完し合う調和した造形を目指しました。



■プロフィール

1988年京都生まれ。生物学を専攻した後、2015年に京都造形芸術大学(現・京都芸術大学)を卒業。同年、(株)キュリオシティに入社。2022年よりフリーランスとして活動。可能性を広げる体験をテーマに、プロダクト、グラフィック、パッケージ、インテリアなどのデザインを手がける。